

熊本城 復興に向けて

〈5〉神風連の変と鎮台の被災

鎮台(陸軍)の本営が熊本に置かれて以来、熊本城は陸軍の管轄地として大きく改変されていきました。江戸時代、藩校時習館や武家屋敷が建ち並んでいた二の丸では、明治4(1871)年3月には兵隊の操練場とするため建物の解体が決定され、兵舎の建設が進みました。兵舎の設計は、フランスの工兵大尉ジュールダンが担当し、現在の二の丸広場の周囲をぐるりと取り囲むように、二階建ての兵舎十数棟が建築され、歩兵十三連隊の兵営*1となりました。明治7(1874)年頃に天守から撮影された写真では、宇土櫓越しに洋式兵舎の白い建物が見えます。

さて、鎮台の設置により熊本でも近代的な軍制が整えられていく一方で、政府の近代化政策に不満をもつ士族たちもいました。その一派に、熊本の国学者林桜園の教えを学んだ士族の集団である神風連(敬神党)があります。彼らの多くは熊本県令安岡良亮のもとで、県内各地の神社の祠官(神官)を勤めていました。明治9(1876)年に廃刀令・断髪令が出されると、彼らはこれに反発して「宇気比」(物事の可否を神にはかる、一種の占い)を行い、その結果拳兵を決定しました。そして10月24日深夜、太田黒伴雄が率いる神風連のメンバーおよそ170人は、甲冑や刀・槍・長刀などの装備で集し藤崎宮に祈願した後、3つの部隊に分かれ、安岡県令・熊本鎮台司令長官種田政明・同参謀長陸軍中佐高島茂徳などの要人、歩兵十三連隊兵営、砲兵第六大隊兵営(現在の桜の馬場城彩苑)を襲撃しました。深夜の突然の襲撃に、種田司令長官や高島参謀長はその場で斬殺され、重傷を負った安岡県令は襲撃の3日後に死亡しました。また、砲兵第六大隊の兵舎はすべて炎上し、歩兵第十三連隊の兵営は北側の第二大隊の兵舎を中心に、米庫や賄所(台所)まで焼失しました。

鎮台に甚大な被害を与えた神風連でしたが、その後、鎮台兵の銃



▲明治7年頃の二の丸歩兵営
(公益財団法人文化財建造物保存技術協会 提供)



焼失した兵舎を赤く着色した「熊本鎮台敷地図」(熊本博物館所蔵)▶

などによる反撃にあい、副将の加屋露壑が歩兵営で戦死、主将の太田黒も法華坂に退却したところで死亡し、翌朝には収束に向かいます。神風連側は30人近くが戦死したほか、80人あまりが退却後に自刃(自殺)し、また、鎮台側の死傷者は200人を超えました。

神風連の変の後、鎮台ではすでに決定していた野砲兵営(現旧細川刑部邸)の建設を見合わせ、焼失した兵営の復旧に取り掛かります。しかし、急襲を受けた鎮台兵のダメージは大きく、士気の回復に時間がかかっていました。そして神風連の変からわずか4か月後、熊本城はさらに大きな戦いの舞台となっていきます。

※1 兵営 …… 連隊(大隊)ごとに設けた、兵士が居住する建物のある一定区域や兵隊屋敷。

(熊本城調査研究センター 木下 泰葉)

熊本復興祈念 再春館製薬所 TKU

江津湖 花火大会 2017

たくさんの花火が、漆黒の夜空と江津湖の湖面を絢爛豪華に彩ります。音楽に合わせて花火が連動する「ミュージック花火」も見所のひとつです。夜空に上がり、湖面に映る、2つの花火をお楽しみに！

日時 **10月14日(土) 午後6時45分～8時**

※荒天時は、翌日15日に順延。

打上メイン会場 **下江津湖周辺** (水前寺江津湖公園広木地区)

打上発数 **1万発**

※内容は、変更または中止となる場合があります。

※大会当日は、**ノーマイカーデー**へのご協力をお願いします。

※会場周辺には花火観覧者用の駐車場はありません。公共交通機関(JR、路線バス、市電)の利用にご協力をお願いします。

※市民協賛募集も行います。詳しくは、TKUホームページ(<https://www.tku.co.jp/ezuko-hanabi2017/>)へ。

※交通規制やシャトルバスの運行については、詳しい内容が決まり次第、市政だよりや、江津湖花火大会2017公式ホームページ(<http://hanabi.kumamoto-guide.jp/>)などで随時お知らせします。

詳しくは、江津湖花火大会実行委員会事務局
【イベント推進課内】(☎096-328-2948)へ。



市電体験運転イベント

今年も「市電体験運転イベント」を開催します。普段は乗るだけの市電ですが、この機会に市電を運転してみませんか。たくさんの応募、お待ちしております。



日時 10月7日(土) 午後1時～4時
8日(日) 午前9時～正午

場所 交通局上熊本車両基地
(西区上熊本2丁目18-8)

内容 運転講習、1人2往復の体験運転、記念品贈呈

対象 中学生以上の方(市外に住む方も可)

定員 各日20人(抽選)

費用 4,000円

申込み 9月8日(必着)までに住所、氏名、年齢、電話番号、参加希望日(どちらか1日のみ)を往復はがきまたは電子メール(koutsudensha@city.kumamoto.lg.jp)で〒862-0971中央区大江5丁目1-40電車課へ。

※応募は往復はがきまたは電子メールのどちらかで、1人1通までです。※電子メールの場合は、件名を「市電体験運転参加申し込み」としてください。

詳しくは、交通局ホームページ(<http://www.kotsu-kumamoto.jp/>)または電車課(☎096-361-5241)へ。

熊本市コールセンター

休日在宅当番医、イベント情報、区の窓口業務など、いつでもお尋ねください

午前8時～午後9時(年中無休)

ひごまるコール ☎096-334-1500

FAX 096-370-2002 電子メールアドレス 1500@higomaru-call.jp

ホームページ

配布に関するお問い合わせ

市政だより配布センター

☎0120-666-659

午前8時～午後8時
(土・日、祝日は除く)



先日、50代を記念した同窓会に参加しました。あちらこちらで、髪の毛の量、髪色の変化などは見られましたが、30数年前の青春時代の思い出話を肴に、とても楽しい時間を過ごすことができました。次回の再会は、赤いちゃんちゃんこを着る時で！それまで、大切な仲間が元気でいてくれることを心から願っています。(H)

再生紙を使用しています